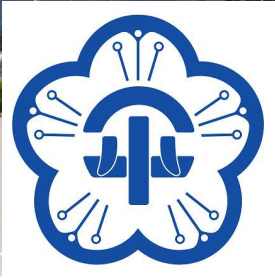


令和5年度 小学校教科担任制の取組



東広島市立平岩小学校

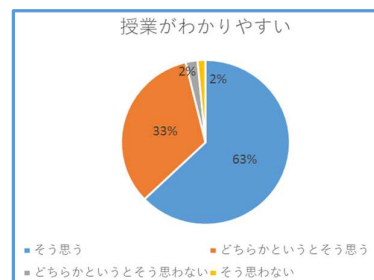
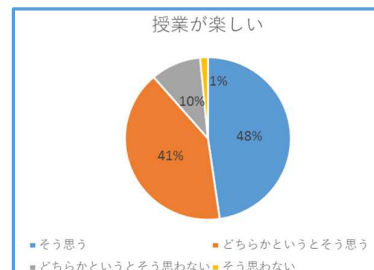
①授業の質の向上

〈効果のあった取組〉

- ・算数科，理科を専科教員が指導した。

〈成果〉児童

- ・90%近い児童が授業が楽しいと肯定的な回答をしている。
- ・90%近い児童が授業が分かりやすいと肯定的な回答をしている。
(同じ授業を複数回することによる授業改善)



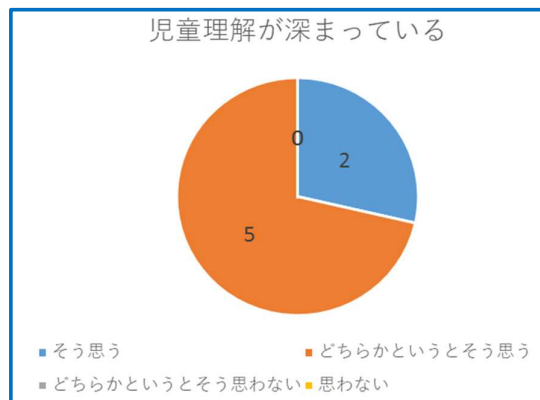
②多面的な児童理解

〈効果のあった取組〉

- ・算数科，理科を専科教員が指導し，交換授業を一部実施。
- ・職員室座席を5～6年，算数専科，理科専科で固める。

〈成果〉教員

- ・高学年の授業を担当する7名の教員全員が肯定的な回答をしている。
(日常的な情報交換)



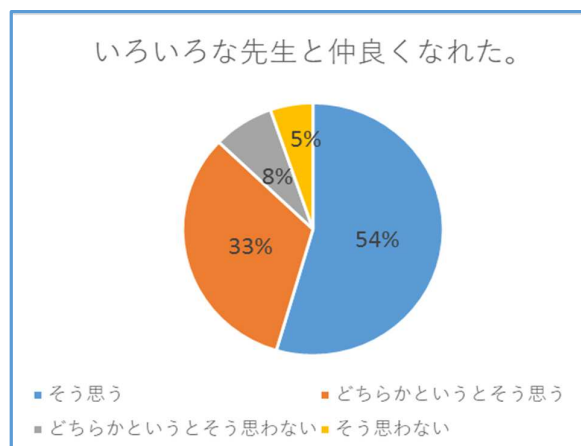
③多面的な児童理解

〈効果のあった取組〉

- ・算数科，理科，6年生音楽科(1学級)を専科教員が指導した。
- ・5年交換授業(音楽科・家庭科)

〈成果〉児童

- ・90%近い児童がいろいろな先生と仲良くなれたと教科担任制を肯定的に捉えている。



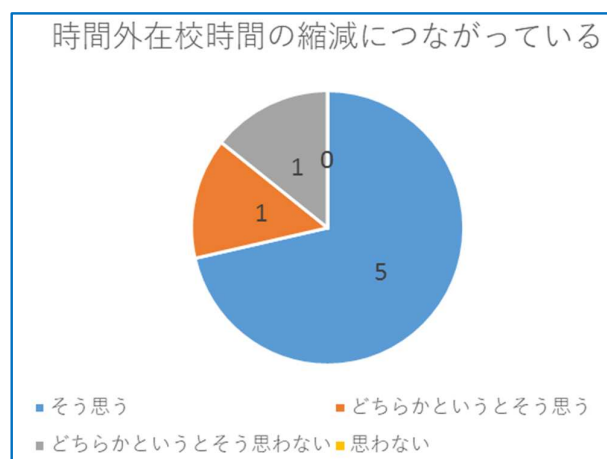
④教師の負担軽減

〈効果のあった取組〉

- ・算数科，理科を専科教員が指導した。（1学級週8時間）
- ・算数科の家庭学習の点検は専科教員が行った。

〈成果〉教員

- ・専科時間が増えることで時間的余裕が生まれ，時間外在校時間の縮減につながっている。



⑤その他

〈効果のあった取組〉

- ・算数科，理科，6年生音楽科(1学級)を専科教員が指導した。
- ・5年交換授業（音楽科・家庭科）

〈成果〉児童

- ・中学校に行っても戸惑いが少なくなると回答した児童もあり，90%の児童が教科担任制を肯定的に捉えている。

